



## 室内型子どもの遊び場を 整備することの意義

養田 英雄 (蒼倫維新)



**問** さきたま古墳公園「子ども遊び場」の整備に関するPPP/PFI調査仕様書内の基本構想策定を進めるにあたり、屋内と屋外のバランス、規模、優先度など、現時点で明確になっているものはありますか。

**答** 現時点で明確なものはないが、市民意向調査、アンケートでどういった機能が必要かというニーズを把握していくことも必要である。今回のPPP/PFI調査ということで、官民連携手法の導入が可能かどうかを調査し、その中で民間企業に対するサウンディング調査なども行う。

**問** 屋外の遊具を設置する場合は、悪天候や猛暑など、屋外で遊ぶことが難しい場合があるとと思うが、屋根を設置する予定はあるか。

**答** 近年の夏の暑さを考慮すれば、そういった配慮も必要になってくるのだろうと思うが、いずれにしても今後の遊び場の中で、どういった機能を導入していくかということについては整理をしていきたい。

## 中学校の部活動の現状と課題

村田 清治 (令和研究会)



**問** 各中学校の部活動の実態について。

**答** 市内中学校の部活動の数は、忍中学校は運動系11部、文化系3部、行田中学校は運動系8部、文化系1部、長野中学校は運動系12部、文化系3部、見沼中学校は運動系5部、文化系2部、埼玉中学校は運動系6部、文化系1部、太田中学校は運動系8部、文化系1部、西中学校は運動系12部、文化系2部、南河原中学校は運動系の5部のみとなっている。

**問** 南河原、見沼中学校を長野中学校へ編入する考えは。

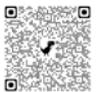
**答** 再編計画では、児童・生徒の減少により著しく教育活動に支障が生じる学校は、新校開校前に、近隣校への編入を検討していくこととしている。検討に当たっては、保護者や地域の皆様からの意見を伺いながら、子どもたちの教育環境を第一に考える。

**【その他の主な質問】**

- 高齢者の勤労意欲
- いきいき財団の田んぼアート事業への関わり方

## 学校体育館の空調設備について

木村 博 (公明党)



**問** 本市の学校体育館の空調設備の整備について教育委員会の見解は。

**答** 体育館の空調設備の整備は教育環境向上や児童・生徒の健康を守る上でも喫緊の課題。また、体育館は災害時の避難所としての重要な役割を有している。現在本市では学校再編の取組を推し進めているが、閉校後の学校施設の在り方も含め、関係部署と連携し多角的かつ重層的な検討を行っていき、児童・生徒が安心して教育活動ができる環境整備に努める。

**問** 学校体育館の空調設備で行っている検討内容とは。

**答** 県内市町村の設置状況や動向の把握、短期間で整備するための方策、効果的な断熱遮熱対策、インシャルコスト、ランニングコストの試算や活用できる補助事業と有利な地方債との比較、研究などを行っている。

**【その他の主な質問】**

- 下水道計画について
- 空き地・空き家等の活用について